
第10回 株式会社ジーンクエスト 倫理審査委員会 議事録

日時：平成28年 7月28日（木）

開会：10時00分

閉会：13時00分

場所：東京都品川区東五反田 5-22-37 オフィスサークルN 五反田 5階

出席者（敬称略）

倫理審査委員：赤羽根秀宜（委員長）、加藤久典、菅野仁、後藤成海、宮川剛、森のえみ（五十音順）

オブザーバー：高橋祥子、斉藤憲司、渋川豊洋

事務局：原田妙、菊池孝伸

委員長は、本会が倫理審査委員会規程第5条2項に基づき有効に成立した旨を告げ、開会を宣し、委員会にて提出議案について審議した結果は下記の通りとする。

【議題】

《審査事項》

- ① 東京大学総括プロジェクト機構加藤研究室との共同研究
- ② 経産省&産業技術総合研究所瀬々研究室との共同研究
- ③ 国立精神神経医療研究センター功刀研究室との共同研究
- ④ 東海大学医学部今西研究室との共同研究
- ⑤ 東京大学医学部川上研究室との共同研究

【審査事項】

- ① 東京大学総括プロジェクト機構加藤研究室との共同研究

東京大学所属の研究者を一人追加申請した。

（※加藤委員は研究該当者のため審議から外れた。）

当該事項に関する主な意見：

特になし。

審議結果：承認

②経済産業省および産業技術総合研究所瀬々研究室との共同研究

第9回倫理審査委員会で審議した産業技術総合研究所の瀬々博士との共同研究が、経済産業省が行う平成27年度「IoT推進のための新産業モデル創出基盤整備事業(ライフデータ解析を用いた健康増進モデル事業)」研究予算で採択された内容である。

人員増のための派遣社員を利用する可能性が出てきた。したがって、申請書を派遣社員が作業することが可能になるよう修正し、申請した。

当該事項に関する主な意見：

- ・派遣社員は遺伝情報を扱うことになり、派遣元企業を通じて情報が流出する恐れがある。
- ・守秘義務契約が適切に稼働するために、研修を受けさせた上で派遣社員の管理はジーンクエストで行うという内容を一文計画書に加えること。

審議結果：条件付き承認

- ・派遣社員を雇用する関係から、個人情報および遺伝情報の保護に関して修正すること。

③国立精神・神経医療センター功刀研究室との共同研究について

国立精神・神経医療センター（以下NCNPとする）の倫理審査委員会で以下3点について修正を求められたことを説明した。

- ・「研究管理責任者」を「ジーンクエスト・斉藤憲司」にし、ジーンクエストを主体にしてほしいと要望を受けた。
- ・アンケートデータを功刀先生に渡す場合があると考えているため、その際に個人が特性されないように処理をした上で情報を提供する旨を追加した。
- ・「研究責任者」が功刀先生となっているが、所属長を責任者としたい。

当該事項に関する主な意見：

〔研究責任者名変更に関して〕

- ・「研究責任者」は国立精神・神経医療センターの理事長へ変更すると研究計画書に功刀先生の名前が入っていない状態になり責任が不明瞭となる。

〔アンケートに関する文言、及び統計データの処理方法について〕

- ・アンケート項目が多いと個人が特定されると懸念する消費者がいるので、地域情報は提供せず、年齢も年代で処理することで、個人特定性の低減処理をする必要がある。
- ・低減処理を行ったとしても、個人が特定されないということは可能性がゼロではなく、それについてはどこかで処理するといったことを考えなければならない。

〔申請者名義の変更について〕

・「研究管理責任者」の名義が NCNP の理事長に変わるの大きい。責任の所在がどうなるのか、斉藤さんだけ責任を負うことにならないか。

審議結果：保留

後日、迅速審査を行うこととした。

- ・研究責任者を功刀先生とすることはできないか確認する。
- ・アンケートデータ提供によって、個人が特定されるリスクが低いこと、それに関連する不利益がないことを計画書に明記する。

④東海大学医学部との新規共同研究について

審議結果：保留

- ・東海大学倫理審査委員会で審議後、再審査とする。

⑤東京大学医学部川上研究室との共同研究について

川上先生の方で取得済みの検体を分析し、データを返却する等を行う。ジーンクエストでは個人情報扱を扱わないようにし、研究の詳細について審査を依頼した

当該事項に関する主な意見：

- ・人事や健康保険など、様々なところで悪用される可能性が非常に高い研究。個人情報に結びつくようなこと、どこかに流出することを防止することを申請書に記載する必要がある。
- ・個人データ、及びそこから得られた解析結果は研究発表以外に返却しない。
- ・ある特定の職業の人を対象に、ストレスの感受性について解析することが目的となっているが、どのように解析するのかを確認したい。

審議結果：条件付き承認

- ・前提として不当な目的ではないということを計画書に記載しておく必要がある。今の内容ではあまり配慮されていない印象がある。
- ・「発表を報告するにあたり、その成果が適切な運用がされていくように十分配慮する」というような主旨の文章を計画書に記載する。

以上の議論をもって、本「第10回倫理審査委員会」を閉会とした。

以上

■公開用■